

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2019年5月22日

東京都作業部会確認年月日 2019年6月5日

事業名 通信インフラ（大会関係者向け LAN 設備）

案件名 NEC との NETWORK EQUIPMENT SUPPLY AGREEMENT (NESA) に基づく第4
回目の発注について

確認の視点	組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	合意のとおり、本件については、組織委員会・国・都が分担することとなっている。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	本件は、ネットワーク機器の調達契約として今後締結予定の NESA に基づく個別発注契約である。対象となるネットワーク機器の選定においては、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となるため、当該業務における全体最適性を担保すべきとの見地からは、組織委員会にて一括して執行することが効率的かつ効果的である。	

<p>経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること</p>	<p>必要性</p>	<p>大会および大会準備における通信環境の整備については、開催都市契約運用要件およびオリンピックゲームズガイドにおいて定められている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・HCC-OR BRS01 ・HCC-OR BRS02 ・HCC-OR TEC03 ・HCC-OR TEC04 ・HCC-OR TEC11 ・HCC-OR VIL08 ・OGG CCC 5. ・OGG DOP 2.5.1. ・OGG MED 1.8.3. ・OGG Media Part1 2.3. ・OGG Media Part1 3.4.1. ・OGG Media Part2 4.2.1. ・OGG TEC 3.1.7. ・OGG VIL 2.1.8.
	<p>効率性</p>	<p>本件業務においては、通信インフラ技術の専門的な知見が必要とされ、大会固有要件を踏まえた事業運営が必要となるため、組織委員会にて一括して執行することが効率的かつ効果的である。</p> <p>本件契約予定額は、NESA で予定していた数量の範囲内の調達であり、NESA 契約の予定総額の枠内に収まっているとともに、V3 予算における「通信インフラ」事業の枠内に収まっている。</p>	
	<p>納得性</p>	<p>本件は、通信機器を責務とする通信機器のパートナー企業に対する指定調達となる。</p> <p>コストについては、過去のオフィス構築案件や大会用ネットワーク設計案件における実績との比較検討を実施することで妥当性を担保している。</p>	
<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>		<p>本件は、平成 29 年 5 月 31 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。</p>	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。